令和2年度 東京農工大学キャリアチャレンジ教授公募要項

【公募概要】

グローバルイノベーション研究院（GIR）は、准教授（テニュアトラック教員を除く）を対象に、キャリアチャレンジ教授3名程度を募集します。キャリアチャレンジ教授制度では、世界各国の研究者と連携して世界第一線の研究活動を行い、卓越した研究成果を創出し、本学の大学改革・機能強化を牽引することが期待される優秀な研究者をキャリアチャレンジ教授として採用します。任期は5年間です。所属部局または関係部局（グローバルイノベーション研究院または農学研究院）に教授資格審査（以下審査）委員会を置き、着任後6ヶ月以内に評価基準（必要条件）を設定し、研究・教育実績評価に基づいて審査が行われます。審査は3年目と5年目に行います。任期中の実績を評価基準に照らし、卓越した研究成果を継続的に創出し、本学の大学改革・機能強化を牽引する人材であり、かつ、部局における教授任用基準を満たしていると認められた場合には、教授の身分が付与されます。業績が特に優れる場合には3年目の審査後に教授の身分が付与されます。本キャリアチャレンジ教授の給与は、後で述べるように、テニュアの教授とほぼ同等です。

キャリアチャレンジ教授は本学のグローバルイノベーション研究院に所属し、分野に応じた関係部局（農学研究院または工学研究院）と連携しながら研究教育を実施します。関係部局の学部と大学院では専門分野等についての講義を行い、大学院生の研究指導をすることになります。任期中は、関係部局の了解のもとで、講義・学内管理業務の負担を一定の範囲で軽減し、集中して研究を行う環境が与えられます。

【職種・人員・募集分野】

分野を問わず、キャリアチャレンジ教授3名程度を募集します。

【応募資格】

東京農工大学に在籍する准教授（テニュアトラック教員を除く）で、国際的に卓越した研究業績を有し、独創的な研究を推進しており、博士の学位取得後20年^{*1}以内（応募締切日現在^{*2}）の方を対象とします。

*1 当該年数を超えている者が、学校の教育課程において成績優秀等の理由により標準修業年限を短縮され卒業・修了した方の場合は、短縮された期間の年月数を加算することができます。

*2 応募締切日より前の同月内に、博士の学位取得後20年を超過する場合も対象とします。

【選考方針】

選考は、全学（グローバルイノベーション研究院）における選考を行います。書面及び面接による審査があります。

全学における選考にあたっては特に以下の点を重視します。

- ・ 国際的に評価される卓越した研究業績を有している。（国際的に評価の高い学術誌に多数の論文を公表している、被引用数の高い論文を有している、国際的な学術賞を受賞している等）

- ・ 関連分野の学部と大学院における教育関与が期待できる。
- ・ 社会的にインパクトのある独創的な研究を推進している。
- ・ 海外研究機関の研究者との研究ネットワークを構築しており、国際共同研究並びに国際共著論文への貢献が期待できる

【審査について】

採用後に設置される教授資格審査委員会が通知する評価基準（本人提出の研究計画書を考慮）により3年目に中間審査を行い、業績をあげたと認められた場合、研究者はこの時点で教授の身分が付与されます。5年目には最終審査を行います。本学のキャリアチャレンジ教授制度ではキャリアチャレンジ教授全員分のテニユアポストを用意しますので、優れた業績を上げれば全員に教授の身分が付与される可能性があります。ただし、審査の結果、教授とならない場合は現職（キャリアチャレンジ教授になる以前の職）に戻ることとなります。

【キャリアチャレンジ教授の教育活動について】

キャリアチャレンジ教授は、分野に応じた関係部局での学部と大学院の講義と大学院生の研究指導を行うことが求められます。

【給与・業績評価について】

キャリアチャレンジ教授期間中の給与は年俸制で、着任初年度は約700万円から1000万円を予定しており、これはテニユア教授とほぼ同じ水準です。本人の経歴、研究業績等を勘案の上、「2号年俸制給与に関する規程（9/28役員会で承認予定）」により決定します。

着任後、キャリアチャレンジ教員は「東京農工大学教員業績評価実施要項（仮称：9/25教員評価機構審議会で決定予定）」及び「部局に所属する教員の教員業績評価実施基準（仮称：9/25教員評価機構審議会で決定予定）」に基づき業績評価を受けることとなります。

なお、令和2年度当初から本学に在籍している場合は、令和3年度には教員活動評価（令和2年度業績）を、令和4年度には教員業績評価（令和3年度実績）を実施し、令和5年1月の基本年俸の号俸の改定（昇給）、令和5年6・12月の業績年俸の勤勉手当相当額から、業績評価結果が反映されます。

審査の結果、任期なしの教授となった場合、ならなかった場合、いずれも、以降は引き続き年俸制が適用されます。

【所属機関、勤務地】

所属：東京農工大学 グローバルイノベーション研究院

機関名：東京農工大学

機関種別：国立大学法人

所在地：〒183-8538 東京都府中市晴見町 3-8-1

勤務地：以下のいずれか（関係部局により決定）

府中キャンパス 〒183-8509 東京都府中市幸町 3-5-8

小金井キャンパス 〒184-8588 東京都小金井市中町 2-24-16

【任期】

任期：着任後5年間

（任期中の研究教育業績に基づく審査により、予め定められた基準を満たせば任期なしポスト（テニユアポスト）に採用されます。）

【着任時期】

2020年12月1日以降、出来るだけ早い時期

【応募方法】

以下 URL 上の応募フォームより必要事項を入力し、下記の応募書類一式を添付して応募して下さい。メール、紙媒体での応募は一切受け付けません（推薦書のみ郵送での提出も可）。

応募にあたっては、下記【応募書類等】に記載された留意事項を必ずご一読下さい。

また、応募する際は必ず所属研究院長、部門長の了解を得た上で応募して下さい。

応募後に公募事務局から所属研究院長、部門長へ了解の有無を確認いたします。

東京農工大学キャリアチャレンジ教授応募フォーム

URL：<http://web.tuat.ac.jp/~tuatgir/cc/2020ccform1.html>

応募に係る個人情報は、個人情報保護法および本学規定に基づいて適切な取扱いをいたします。応募の事実是非公開としますが、選考上必要な範囲において照会等を行うことがあります。また、応募書類は返却しません。

【応募書類等】

応募申請書は下記の様式をダウンロードし、記入して下さい。その他の書類は、様式自由で作成下さい。

(1) の応募申請書のダウンロード

<http://web.tuat.ac.jp/~tuatgir/cc/careerform2020.docx>

(5) の教育実績・教育に関する抱負 様式ダウンロード

http://web.tuat.ac.jp/~tuatgir/cc/career_education2020.docx

(1) 応募申請書 (pdf) (写真添付、様式をダウンロードすること) (和文)

(2) 主要論文別刷 (pdf) (5編以内。必ず1編は添付すること)

(3) これまでの研究成果の概要 (pdf) (和文及び英文、図を含め A4 用紙各 2 頁以内)

(4) キャリアチャレンジ教授着任後における研究計画の概要 (pdf) (和文及び英文、図を含め A4 用紙各 2 頁以内)

(5) 教育実績・教育に関する抱負 (pdf) (和文、A4 用紙 2 頁以内。様式をダウンロードすること。指導した学生について、人数、学生の実績(受賞、論文発表等)も記載すること)

(6) 可能であれば推薦書 (pdf) (A4 用紙、書式自由、任意、署名又は押印のあるもの)

留意事項

- 1) システム上、応募フォームに添付する上記ファイルにそれぞれ容量制限を設けています。
(各ファイルの容量制限については応募フォーム Web サイト上にてご確認ください。)
- 2) (6)の推薦書のみ、郵送による提出を認めます。(応募者からの郵送または推薦者から直接郵送いずれも可) 郵送の際、封筒に必ず「キャリアチャレンジ教授 推薦書在中」と記載すること。また、推薦書に推薦する応募者の「氏名」を明記して下さい。**推薦書以外の応募書類の郵送は一切受け付けませんので、ご留意下さい。**

推薦書提出先：〒183-8538 東京都府中市晴見町 3-8-1

東京農工大学 研究支援課 GIR 支援室研究戦略推進係

【応募締切】

2020年10月16日(金)12時(日本時間、締切日時をもって応募サイトを閉鎖します)

推薦書の提出締切日も同上(消印有効)とします

【選考スケジュール】

書類選考：～2020年10月中旬

面接審査：2020年10月31日(土) 面接対象者のみ連絡します

選考結果通知：2020年11月中旬ごろ

【問い合わせ】(応募に関する一般的なご質問等に関する照会先も含む)

本学から確実に連絡を行うためにも、できるだけ下記問い合わせフォームをお使い下さい。

東京農工大学キャリアチャレンジ教授公募 問い合わせフォーム

URL：<http://web.tuat.ac.jp/~tuatgir/cc/inquiry.html>

グローバルイノベーション研究院 キャリアチャレンジ教授公募事務局

E-Mail：career[a]cc.tuat.ac.jp (お問い合わせの際は"[a]"を@にしてください)